



平成 25 年 6 月 25 日

普及会囲碁教室特集 『囲碁普及の柱に！』

平成 16 年 10 月に囲碁普及活動の一環としての 1 教室としてスタートした囲碁教室は、今期 15 期を迎え、7 教室と教室数も増え、152 名が囲碁の楽しさを学んでいる。これを支えるインストラクターも

栄区全体から集まり、教室OBも含め、現在では 80 余名を数え、全てボランティア活動で支えられていることもこの活動を始めた先人たちの意志を受け継いでいるものといえる。

【豊田水曜教室（上達コース）】 合言葉は、風林火山！

当教室は受講生 9 名の少数精鋭の教室です。受講生とインストラクターのマンツーマンの指導が特色です

課題を出し、すぐその場で解かせるなど実戦訓練にワンポイントレッスンなどを織り込み、棋力向上を目指しています。

今期は「風林火山」をモットーに常勝軍団を目指します。



チーフ：
石附輝巳氏



受講生の真剣な表情



講義風景

【上郷金曜教室（上達コース）】 女性が多く和やかな雰囲気の中で！

昨年は 16 名でスタートしたが、今年は 28 名と大幅に受講生が増えました。28 名のうち女性が 7 名を数え、和やかな雰囲気の中で。インストラクターも 22 名いるため、指導碁の機会が多く、教室終了後当日の講義を踏まえた補講を行うなど懇切丁寧な指導がモットーです。

受講生同士の対局を大盤で解説し、全員で検討会を行っています。



チーフ：
石川 求氏



実戦対局



講義風景

☆新規受講生の声：

川名敏靖さん：“誰とでも笑顔で！”

私の目標は「どこへ行っても、誰とでも、できれば笑顔で碁を打てるようになりたい」ことです。

栄区囲碁普及会の教室は優秀なインストラクターと素晴らしい教材がそろい、囲碁を勉強するには最適な環境だと思います。

この教室で「初段を取る」決意で勉強したいと思っています。



インストラクターも生徒さんと仲良く、パチリ！

【本郷水曜教室（上達コース）】 教室OBがインストラクター！

受講生 13 名にインストラクター 13 名（教室卒業生が 9 名）と充実した体制で、受講生・インストラクターを 3 班に分けマンツーマンによる指導碁を中心に実戦訓練を特徴としています。

受講生同士の対戦を棋譜に取り、インストラクターと一緒に検討するなど、きめ細かい指導を行っています。さらに毎回出る宿題をもとにワンポイント講座を行い実力向上を目指しています。

☆新受講生の声：“楽しみながら！”

新規に入会させて頂きました。楽しみながら初段を目指して頑張りたいと思います。

中沢 国夫さん



チーフ：
酒井巧氏



実戦指導



講義風景



全員集合！

【本郷土曜教室（上達コース）】 初段合格者、すでに24名！

受講生 29 名でスタート、インストラクター 17 名が指導に当たっています。死活、手筋など繰り返し演習、高段者による特別講義、棋力に合わせたグループ別テキスト指導と対局指導及びワンポイントレッスンによる弱点の克服など様々な手法で棋力向上を図っています。特に「受講生による序盤 30 手までの大盤対局と高段者による講評」は受講生の好評を博しています。

当教室は栄区囲碁普及会が最初に開講した教室で、前期まで小学生 3 名、中学生 5 名、高校生 3 名を含む 24 名の初段修了者を生み出しています。

☆新受講生の声：“退職後の希望の一つ！”

私は昨年 6 月に第 2 の職場を退職しました。退職後は三味線、卓球、車でのツーリング、囲碁などしようと考えておりました。卓球は栄区の教室に通っており、ツーリングは適宜実施しております。この度、第 15 期の囲碁教室と併せて楽碁会にも参加させて頂くことになりました。退職後の希望の一つが叶い、大変嬉しく思っております。

小谷和雄さん



チーフ：
中村光良氏



講座



対局指導



真剣なまなざし！



入門・初級コース【3教室】

【 上郷日曜教室 】 楽しい囲碁の世界に来ませんか！

受講生 17 名、インストラクター 10 名でのスタートです。受講生は 9 路盤、13 路盤クラス及び 19 路盤クラスに分け、棋力に応じた指導を行っています。

9、13 路盤のクラスでは囲碁のルール、マナーの大切さを徹底して教えます。19 路盤のクラスでは基本の布石、死活、手筋を中心に教えます。また 19 路盤クラスでは受講生同士の対局をパソコンで棋譜に取り、大盤での解説を行い、大変好評ですので今後回数を増やすつもりです。また時々受講生、インストラクターを 2 組に分け全員で連碁も行っています。

囲碁の楽しさは勝つことだけではなく、自分の思っていた碁が打てた時や碁の奥深さを知った時、それにもまして、素晴らしい碁の仲間に出会えることです。こうした碁の楽しさを教えていきたいと思っています。



チーフ：
今岡哲也氏



教室風景



【 豊田日曜教室 】 親子で週末を一緒に！

受講生 24 名、インストラクター 8 名でのスタートです。受講生は小学生が 16 名、大人 8 名ですが、親子での参加が 6 組、兄弟での参加が 4 組と多いのが特徴です。

初心者から初段を目指す上級者まで幅広い棋力の受講生を 9 路盤、13 路盤、19 路盤の 3 グループに分け棋力に応じた指導を行っています。授業内容はウォーミングアップ、テキストの講義、対局指導と他の教室と同じですが明るく、楽しくをモットーに長続きする授業を心掛けています。

☆新受講生の声：「息子に勝ちたい！」

8 歳の息子と同じ趣味で、週末を一緒に過ごしたいと思い参加しました。小さい子供たちに囲まれ、照れ臭い所もありますが、老若男女一緒に楽しめることも囲碁の魅力の一つかなと思います。カチカチの頭なので上達は遅いかと思いますが、先ず昨年教室に入った息子に勝つのが目標です。(大原 浩さん)



チーフ：
森安恒夫氏



教室風景



【 本中日曜教室 】 子供たちの声が弾けています

今期の受講生は 34 名、担当のインストラクターは 13 名、上級から入門の 4 グループに分けて学んでいます。本教室は入門初級教室が最初に開かれた教室で、当初の想いが引き継がれ厳しい先生あり、優しい先生あり色々ですが、教える情熱は並々ならず教材にも工夫を凝らして取り組んでいます。受講生もその意を汲んで優秀な生徒が育っています。



チーフ
牧野 博氏

懇切丁寧：杉浦さん



情熱の人：道休さん



優しく、厳しく：岸川さん



ズバリ一言：田中さん



入門講座

【入門者と楽しく遊んで下さい！】

§ 入門・初級日曜教室がインストラクターを募集しています §

日曜日の午前に行っている入門・初級教室では慢性的なインストラクター不足に悩んでいます。また学童保育のはまっ子やキッズクラブでは子供達の相手をしてくれる人材不足で活動が思うように進展できないでいます。

本会が発足した当時は有段者でない方々も多数はまっ子で子供たちの相手をしてくれていたことを思い出し、この現状を打破するには上達コースの皆さんや楽碁会の皆さんに頼るしかないとお願ひする次第です

入門・初級コースでは9路盤、13路盤、19路盤と3グループに別けて指導していますが、特に9路盤クラスでは大人と子供への対応の仕方が違うことや途中応募した人への対応やら個別に対応したいが相手をする人が十分でない為苦勞しているのが現状です。また、13路盤のクラスでも9路盤から移ったばかりの人と13路盤に慣れてきた人

とは同じに対応するわけにはいきません。また大人には理屈を強調し子供には実戦を中心に行うなど、やり方が違うので人手が欲しいのです。

本中日曜・豊田日曜教室では受講生の数も多く悩みが深刻になっています。またはまっ子では担当者の孤軍奮闘により維持している状態ですが1校に複数の担当者がいてお互いに助け合いながら担当できるようにしたいと常々考えています。

幸い学校訪問して新しい所も開拓していきたいと意欲を持つ会員がいますので是非大勢の方々に申し出頂きたいと心よりお待ちしております。

栄区囲碁普及会々長 杉浦次利

問合せ先：
栄区囲碁普及会
杉浦次利
TEL&FAX：894-5447



【新任インストラクターの声】

河内道明さん：“楽しく手談できるようになりたい”

第14期本郷土曜教室を終了しましたが、引き続き受講生の皆様と一緒に勉強させて頂くことになりました。「名ばかり〇〇」でインストラクターの名札を着用するのが恥ずかしく「うろ烏鷺」するばかりですが、なんとかもっと親しく、楽しく手談ができるようになりたいものと、気持ちを新たにしております。どうぞよろしくお願ひ致します。



藤井昭さん：“いつまでも生徒でいたい！”

最近公田に引っ越してきて水曜教室に入れて頂きました。初めて昇級のかかった正式な大会（認定会）に参加し、非常に緊張しました。運よく昇級できましたが和やかな雰囲気にも囲まれ懇切丁寧な指導を受けられる水曜教室でいつまでも生徒でいたいと思っています。



田沼秀明さん：“囲碁爺として！”

「指導員として教室に残れないか？」とのお話を戴き迷いましたが、囲碁爺として過ごせるとお思い、お受けすることにしました。どうぞ宜しくお願ひ致します。



池垣 勝さん：“不本意な？教室卒業”

この3月不本意(?)ながら教室を卒業致しました。長い間自己流の囲碁を打ち、上達することもなく、漫然と初段に憧れて参りましたが、昨年7月教室に加えて頂き教わることの大切さを知りました。いよいよ本格的に勉強したいと思っていたところ、卒業(お終い)ですと言われました。何とか受講を続けたいと思ひ相談したところ「インストラクターになれば良い」とのアドバイスを頂き、手続きをさせて頂きました。

まだ初段と1級の間の実力しかなく、インストラクターなど恐れ多いことと思っておりますが、先の開講式では折角知り合えた皆様との交流をさらに楽しむ為にも、一層精進しようと決意いたしました。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ致します。



宮城一郎さん：“82歳！！やればできる！”

認知症予防のため78歳のときに教室に入会しました。10級からスタートし初段になるのに4年余、82歳になりました。年をとるとの覚えも悪くなるし、忘れ易いのはどうしようもありませんが、あきらめずにコツコツ努力すれば道は開けるものだと今更ながら痛感しています。

今後も受講生の皆さんとさらなる上達を目指し勉強に励みますので、宜しくお願ひ致します。